

奈良市要介護認定等業務委託事業者選定に係るプロポーザル審査委員会審査結果

審査項目		審査基準	配点 (/人)	総合評価	
1	基本事項	基本的な考え方	本事業の背景や目的を理解した提案になっているか	10	22
2	実務実施における前提条件	個人情報の保護	特定個人情報保護及び個人情報保護、機密保持、情報漏洩に対する安全対策は適切か	20	44
			プライバシーマークやISO27001等の公的認証更新の取り組みはあるか	30	66
			特定個人情報保護及び個人情報保護、機密保持、情報漏洩に対する安全対策の研修方法は適切か	20	40
	社内コンプライアンス体制	業務実施の前提となるコンプライアンスについて、社内において適切な取り組みがなされているか	20	44	
		危機管理	感染症や地震等の大規模災害に対する備えは適切か	10	20
			情報漏洩等を未然に防ぐ取り組みはあるか	10	18
病気休暇や交通災害等で急な欠員が生じる場合の対策はあるか	10		20		
3	準備業務	委託準備業務の実施方法	スムーズな業務移行ができる為の工夫（概ね1ヶ月での引継方法）はなされているか	20	48
		要員確保	経験のある要員確保に向けての対策をとられているか	20	40
4	業務実施体制	業務責任者及び担当者の業務履歴	総括責任者や要員の役割が明示されているか、また主要箇所にケアマネジャーや保健師・看護師の配置はあるか、その考え方や根拠は適切か	40	88
		業務体制	本事業の執行体制、指揮命令系統は適切か	20	44
	ローテーション勤務など業務の共有化が図れるような配置方法がなされているか		20	36	
	要員の知識及び能力の維持向上	要員の業務スキル等を向上させるための教育方法や研修体制は適切か	20	44	
		介護保険法改正等の規則改正時の周知などタイムリーな教育体制はとられているか	30	60	
5	業務運営	申請から審査判定の手順や基準の共有・遵守	要介護認定審査会を円滑に実施するための資料作成にかかる具体的な対策、工夫点等が盛り込まれているか	30	66
		市民サービスの向上及び効率化	市が実施するより効果的で質の高いサービスが提供でき、市民サービスの向上が図られるか	30	60
			認定申請受付から結果通知までの期間短縮のための工夫点はどうか	30	66
	トラブル対応	認定事務手続きや認定結果に関する被保険者等からの相談や苦情への対応について、基本的な考え方及び対応策は妥当か	20	40	
		対応しきれないトラブルが発生した場合、各機関との連携方法や体制は妥当か	10	18	
	業務報告	業務仕様書の内容を踏まえた具体的な業務報告や業務実施計画報告書であるか	10	22	
6	同種・類似事業の実績	業務実績	認定事務に関する同事業の実績や類似業務の実績があり、本業務実施のノウハウ等はあるか	40	96
7	費用見積額	費用見積額	見積額は妥当か	30	54
計				500	1056

※委員1名欠席により、総合得点は 500点×3人=1500点